

<西陵中学校区>

第13号（令和6年2月発行）

洛西陵明小中学校創設協議会だより

※竹の里・福西両自治連合会、2校学校運営協議会、PTAの各代表、2校校長で組織する「洛西陵明小中学校創設協議会」が発行し、両地域の各家庭に配布しています。

◆第13回 「洛西陵明小中学校創設協議会」を開催

1月18日（木）に「第13回洛西陵明小中学校創設協議会」を西陵中学校において開催しました。協議会では、校章デザインを選定するとともに、教育構想の検討状況やPTAの取組、施設整備に関する進捗状況などについて協議・確認しました。

校章を選定しました！

校章はデザインの専門家に依頼し、「竹」をモチーフにした複数のデザイン案を提示いただき、協議会として右図のデザイン案を選定しました。今後、色合い等を専門家に調整していただき完成となり、標準服のエンブレムや校旗等の作成が進められます。

洛西陵明小中学校校章



<専門家からのコメント>

上に伸びる竹と、横へ広がる葉を学校での教育のあり方として象徴しています。「洛西陵明」の頭文字「RR」を重ねて中央に配置し、新しい学校のイメージを表しています。

PTA規約等と通学帽の検討が進められています。

竹の里小・西陵中学校PTAでは、洛西陵明小中学校のPTA規約等の検討を進められており、今年度の両校のPTA総会で提案・議論されることが報告されました。

また、洛西陵明小中学校の1年生から4年生までが着用する通学帽のデザインについても、竹の里小学校PTAで検討が進められており、今後、保護者アンケートを実施したうえでデザインを決定することが報告されました。

新校舎の建設工事が計画通り進められています。

新校舎建設工事については、校舎1階部分の工事を進めていること、グラウンド工事の設計を進めていることが報告されました。

また、地域の方からご意見のあった落ち葉対策として、学校敷地内の樹木剪定を実施したこと、騒音対策として、より音の出にくい重機に変更することなどが報告されました。

引き続き、周辺の騒音対策や安全対策に万全を期して実施されるとのことですので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



（令和6年1月中旬）

教育構想について

教育委員会と学校で検討されている洛西陵明小中学校の教育構想について、検討状況の報告がありました。地域のシンボルである「竹」をイメージして検討された新しい学校の「校是（こうぜ）」や「校訓」、「学校教育目標」のほか、「4年－3年－2年のステージを設けたうえで、9年間を通して子どもたちの学びと育ちを充実させていくこと」などについて説明がありました。保護者の方に向けては、改めて説明が予定されています。

4-3-2制の義務教育学校

これまでの小学校6年・中学校3年の「6-3制」から「義務教育学校」として9年間を通して小中学生が共に学ぶ新しい施設一体型の小中一貫教育校になります。

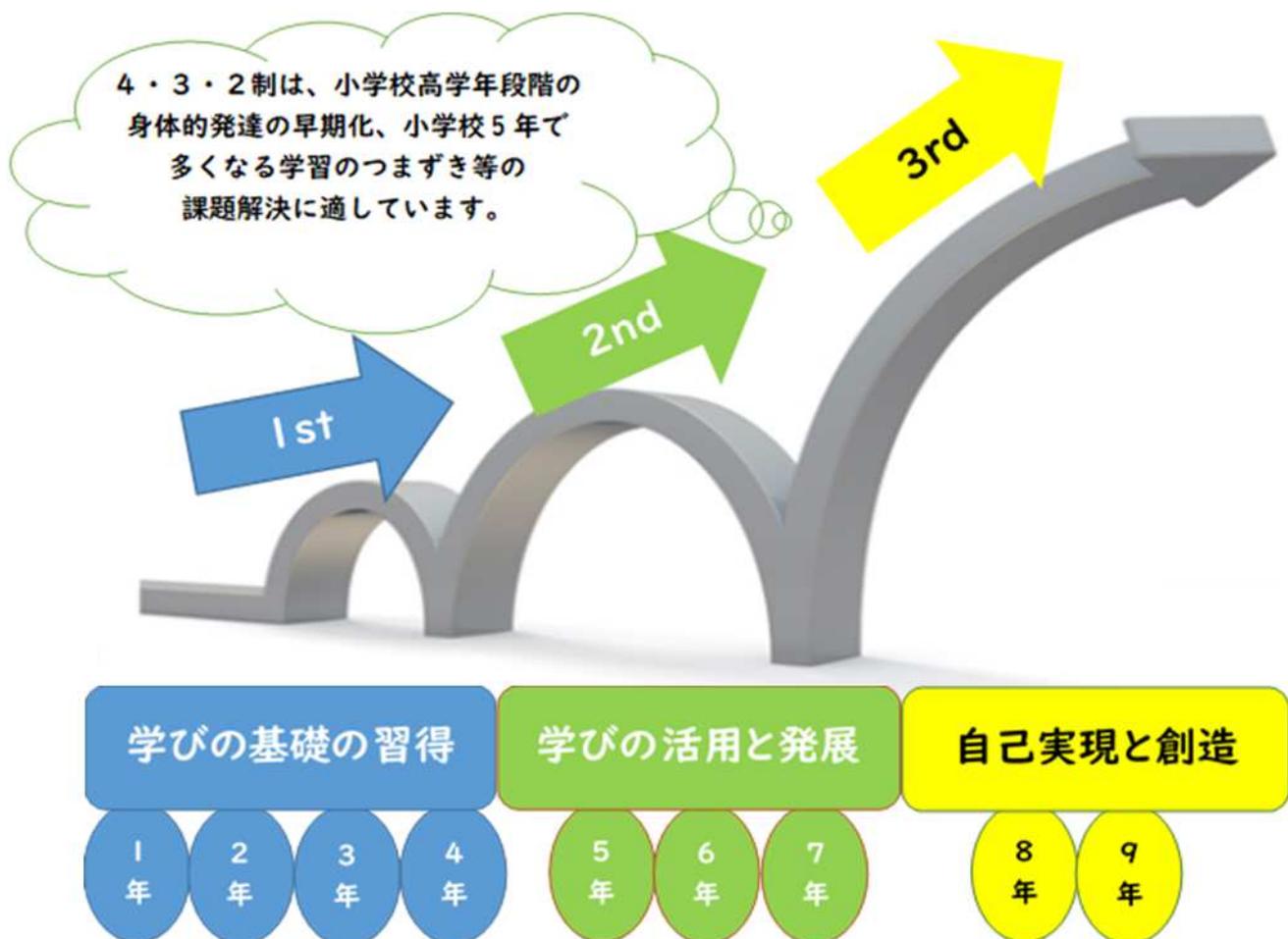
校是（こうぜ）「清風高節」

校 訓【誠実】竹の如く、まっすぐに伸び続ける「実直さ」と「信念」を貫いて。

【柔軟】竹の如く、どんな状況でも折れない「しなやかさ」と「強さ」をもって。

【協働】竹の如く、地下茎が張り巡るような「つながり」と「仲間意識」を大切に。

学校教育目標 「未来に向かってしなやかに伸び続ける」



ご意見やご質問などがありましたら、各学校（事務局）までお寄せください。

■竹の里小 TEL 332-3745 FAX 332-3746
e-mail: takenosato-s@edu.city.kyoto.jp

■西陵中 TEL 332-0671 FAX 332-0672
e-mail: seiryō-c@edu.city.kyoto.jp